PHILIPS

HearLink

テレビアダプター

DOLBY DIGITAL

ユーザーガイド

HEA6002

製品保証書

お買い上げ年月日:　　機種:

保証期間:

製造番号:

販売店名

国際保証

本製品はメーカーの国際保障の対象となる製品です。当該制限付き保証では電池やケーブル、アダプターといったアクセサリーパーツを除く製品本体の材質と製造上の欠陥が対象となります。お客様の誤った使用・過失・事故、損傷に対しての修理、腐食につながる状態にさらす、異物の混入による損傷または誤った調整による損傷に対しては、保証期間内であっても保証適用外となり修理をお断りする場合がございます。当該規定は弊社の国際保証規定により修理をお約束するものであり、法律上のお客様の権益を制限するものではありません。販売店によってはこの制限付き保証書の条項を越えた保証を提供する場合があります。詳しくは販売店までお問い合わせください。

日本国外において調整サービスを必要とする場合
補聴器販売店また補聴器販売に関わる専門家のもとに、本製品をお持ちください。本製品の軽微な修理サービスや調整を、多くの場合その場で受けることが可能です。

本書について

本書では本製品の使用方法やお手入れの方法、そして取り扱い方法を説明しています。本製品の機能を最大限に活用いただくためにも『注意事項』の項目を含めて、本書をよくお読みの上、正しく安全にお使いください。

ご質問またご不明の点については、お買い上げの補聴器販売店担当者へお問い合わせください。

本製品は、ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビーおよびダブルD記号は、ドルビーラボラトリーズの登録商標です。

ご使用に関して

本製品はTVやその他電子オーディオ機器の音声を補聴器へワイヤレス送信します。

本製品は、補聴器と共に使用し、成人及び生後36か月以上の子ども向けに設計されています。

目次

パッケージ内容 9

TVアダプター概要 10

準備 12

設置 13

電源への接続 14

TVへの接続 16

光デジタルケーブルでの接続 18

オーディオケーブルでの接続 20

ミニプラグ変換アダプターでの接続 22

補聴器とのペアリング 24

補聴器を操作したTV音声再生の開始 26

補聴器を操作したTV音声再生の停止 27

補聴器を操作した音量調節 28

リモートコントロールを操作したTV音声再生の開始 30

リモートコントロールを操作したTV音声再生の停止 31

リモートコントロールを操作した音量調節 32

リモートコントロールを操作した消音機能 33
複数人数での使用 34
ユーザー解除 / ペアリングの解除 35
お手入れ 36
注意事項 37
技術データ 40

パッケージ内容

TVアダプターのパッケージ内容は下記のとおりです。

TVアダプター本体

ACアダプター

ミニプラグ
変換アダプター

オーディオ
ケーブル
RCA端子

光デジタル
ケーブル

取扱説明書(本書)

TVアダプター概要

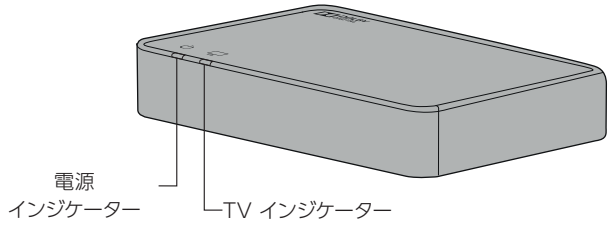
状態	電源 インジケーター	TV インジケーター
電源オン、かつ 補聴器とのペアリング無し		
ペアリング完了 (30秒間点灯)		
電源オン、かつ通信無し		
オーディオケーブル接続： 音声信号あり(RCA)		
オーディオケーブル接続： 音声信号なし(RCA)		
光デジタルケーブル接続： 音声信号あり(デジタル)		
光デジタルケーブル接続： 音声信号あり(無効な信号)*		
故障**		

無灯　点滅

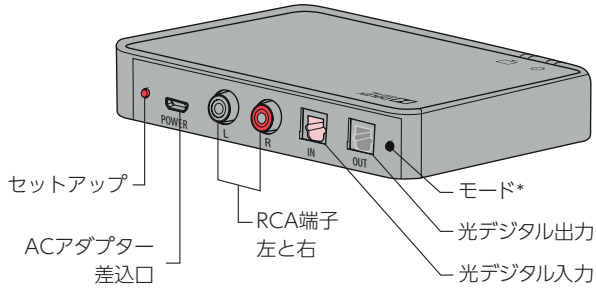
フェード点灯　点灯

*　他の接続方法をお試しください
**　お買い上げの販売店へご相談ください

正面



背面



*　将来的な拡張機能用

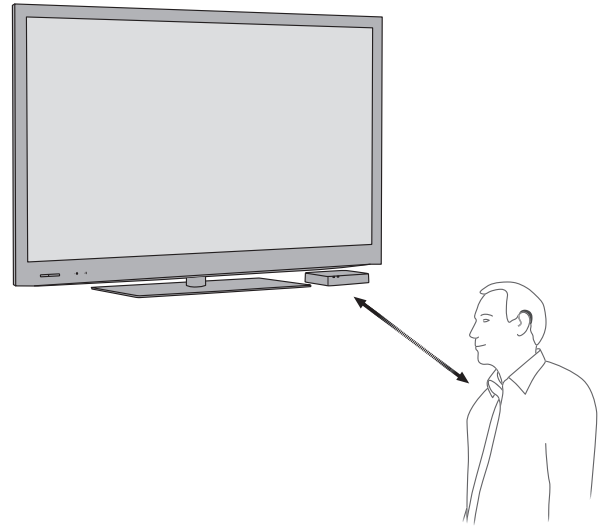
準備

はじめてお使いになる際の準備
本製品を補聴器とお使いになる前に、本製品を電源とTVに接続し、補聴器とペアリングしてください。

各手順を次のページよりご紹介します。

設置

本製品をTVの近くに水平に設置してください。本製品と補聴器は見通し線上になるようにしてください。

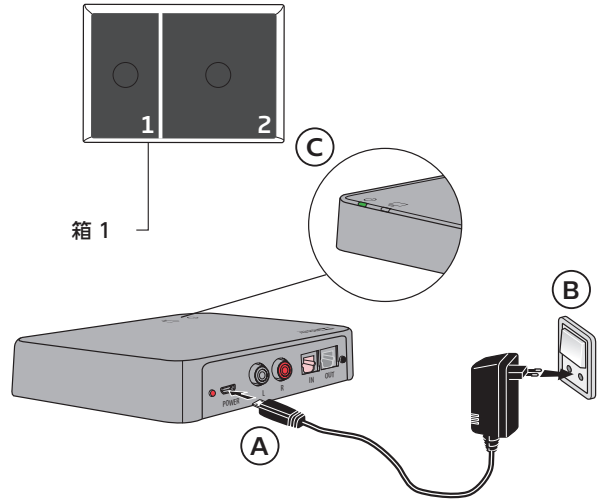


電源への接続

まず本製品をコンセントとつなぎます。

1番の箱からACアダプターを取り出します

1. ACアダプターの電源コードを本製品背面のACアダプター差し込み口へ差し込みます(A)。
2. ACアダプターの電源プラグをコンセントに差し込みます(B)。
3. 電源インジケーターのランプが点灯していることを確認してください(C)。数秒後両方のインジケーターのランプが青色にフェード点灯し、補聴器とのペアリングを要求します。26ページも併せて参照ください。



TVへの接続

TVとの接続方法は3通りあります。

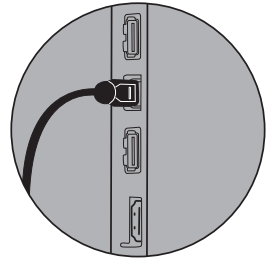
接続方法	掲載ページ
光デジタルケーブル(デジタル音声出力(PCM)またはドルビー®デジタル*)	18
オーディオケーブル(RCA音声出力端子(左+右))	20
ミニプラグ変換アダプター(ヘッドフォン出力端子など)	22

* Dolby、ドルビーおよびダブルD記号は、ドルビーラボラトリーズの登録商標です。

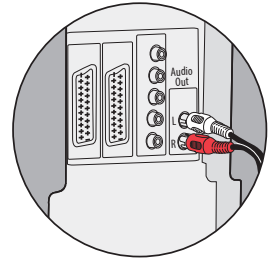
光デジタルの音声出力を推奨します。

次ページ以降にTVとの接続をご紹介します。

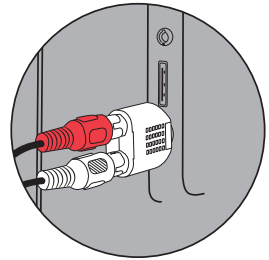
光デジタルケーブル (p. 18)



オーディオケーブル (p. 20)

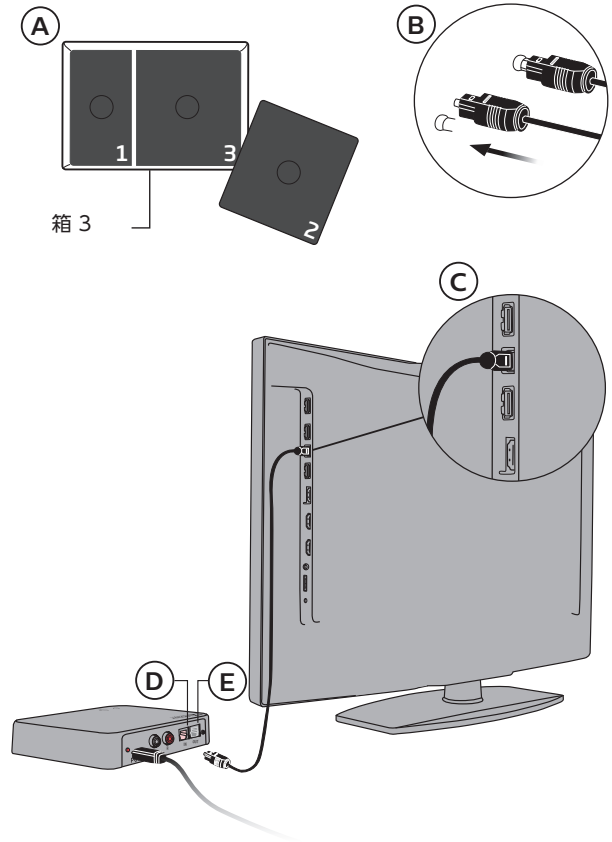


ミニプラグ変換アダプター (p. 22)



光デジタルケーブルでの接続

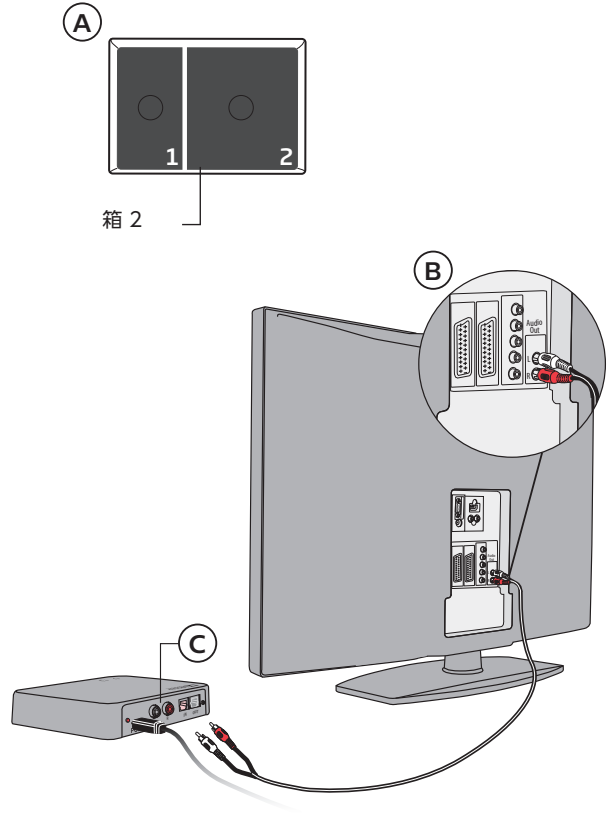
1. 3番の箱から光デジタルケーブルを取り出します(A)。
2. 光デジタルケーブルのプラスチックキャップをはずします(B)。
3. 光デジタルケーブルをTVまたはホームシアターシステムの光デジタル出力端子に差し込みます(C)。
4. 光デジタルケーブルを本製品の光デジタル入力端子(ピンク)(D)に差し込みます。
5. 光デジタル出力端子(E)は、外付けのドルビーデコーダーやその他のスピーカーシステムなどの光デジタル対応機器との接続にお使いいただけます。
6. 24ページの手順に従って本製品と補聴器とのペアリングを行ってください。



光デジタル出力に合わせて、TV、DVDプレーヤー、またはホームシアターシステムなどのオーディオ出力の設定変更が必要な場合があります。

オーディオケーブルでの接続

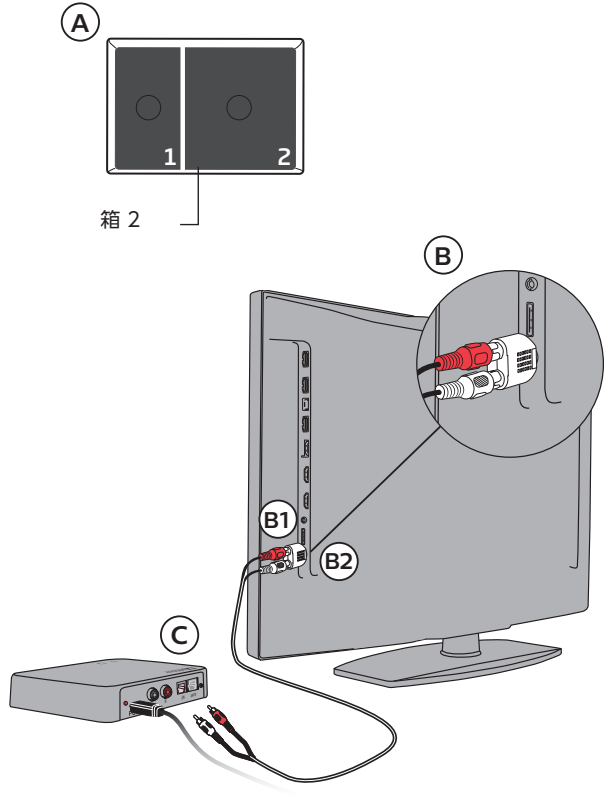
1. 2番の箱からオーディオケーブルを取り出します(A)。
2. オーディオケーブルをTVまたはホームシアターシステムの音声出力端子(B)へ差し込みます。(通常、TVの背面や前面の下のパネルに設置されており「音声出力端子」「右−左」のような表示がされています)
3. オーディオケーブルのプラグを本製品背面の赤と白のRCA端子(C)に差し込みます。
4. 24ページの手順に従って、本製品と補聴器とのペアリングを行ってください。



オーディオケーブル(RCA)出力に合わせて、TV、DVDプレーヤー、またはホームシアターシステムなどのオーディオ出力の設定変更が必要な場合があります。

ミニプラグ変換アダプターでの接続

1. 2番の箱からミニプラグ変換アダプターを取り出します(A)。
2. オーディオケーブルを変換アダプターに差し込みます(B1)。
3. ミニプラグ変換アダプターをTVのヘッドフォン出力端子に差し込みます(B2)。
4. オーディオケーブルのプラグを本製品背面の赤と白のRCA端子(C)に差し込みます。
5. 24ページの手順に従って、本製品と補聴器とのペアリングを行ってください。



ヘッドフォン出力端子に接続して使用すると、TVのスピーカーから音が出力されない機種がありますのでご注意ください。

補聴器とのペアリング

初めて本製品を使用する際には、本製品を補聴器とペアリングする必要があります。

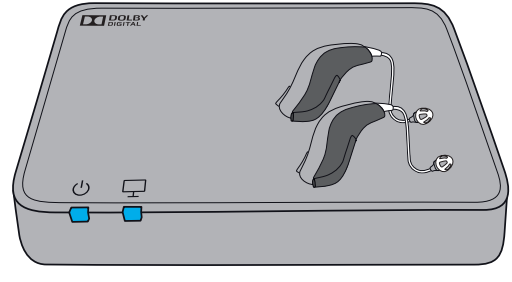
ペアリングは一度行えば、その後のペアリング設定は必要ありません。ペアリングには20～60秒かかります。

本製品は、補聴器とのペアリング数に制限はありません。すべての補聴器ユーザーが同時に試聴できます。34ページを併せて参照ください。

重要なお知らせ
お使いの補聴器の各機能詳細については、補聴器の取扱説明書(ユーザーガイド)を参照ください。

本製品の電源が入っていることを確認してください。

補聴器の電源を一旦オフにしてからオンにしてください。お使いの補聴器機種については、補聴器のユーザーガイドを参照ください。



両耳の補聴器、もしくは片耳のみご使用の方はその補聴器を本製品の上に置くか、近づけます。

ペアリングが完了すると、電源インジケーターとTVインジケーターが30秒間青色に点灯します。

インジケーター表示	内容
	ペアリング完了

補聴器を操作した TV音声再生の開始

本製品と補聴器のペアリングが完了したら、補聴器のプログラムで切り替えが可能です。補聴器のプログラム変更ボタンを操作し、TVの音を聞くことができます。

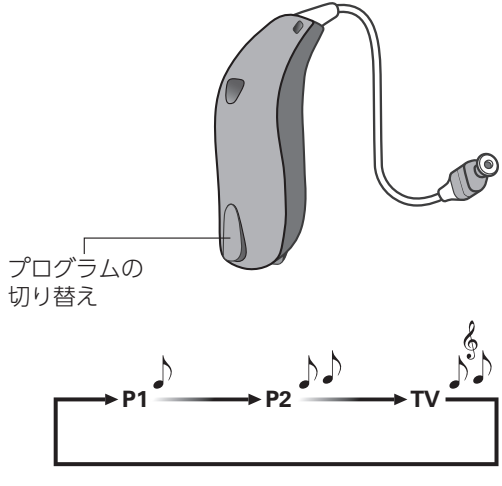
プログラム切り替えの順序は補聴器に設定されたプログラムによります。

TVの音を聞くためのプログラムに切り替わると通知音でお知らせします。
(設定は各補聴器によって違います)

重要なお知らせ
お使いの補聴器の各機能詳細については、補聴器のユーザーガイドを参照ください。

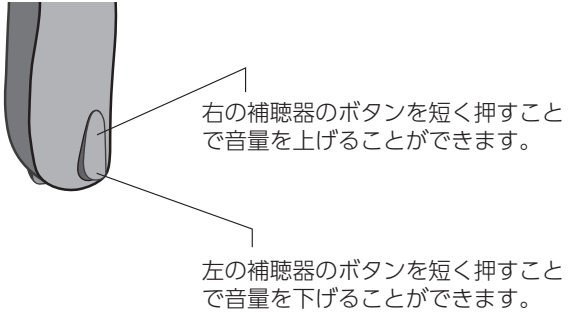
補聴器を操作した TV音声再生の停止

TVの音を切るには、補聴器のプログラムを変更してください。



補聴器を操作した音量調節

両耳でご使用の場合、左右の補聴器のボタンでTV音量の調整ができます。音量の上げ下げはボタンを短く押すことで調整できます。必要に応じてボタン操作を繰り返してください。



通常、TV付属のリモートコントロールで音量を調整しても、補聴器の音量には影響しません。

重要なお知らせ
お使いの補聴器の各機能詳細については、補聴器の取扱説明書(ユーザーガイド)を参照ください。

リモートコントロールを操作したTV音声再生の開始

本製品のリモートコントロールは別売のワイヤレス補聴器用アクセサリーです。

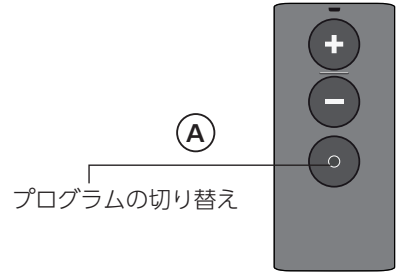
本製品と補聴器のペアリングが完了したら、補聴器内に設定したプログラムが使用できるようになります。リモートコントロールのプログラム切り替えボタンでプログラムを変更することでTVの音が聞こえます(A)。

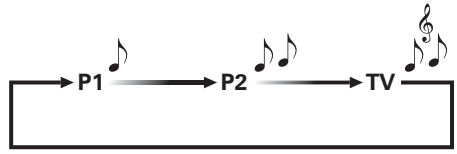
プログラム切り替えの順序は補聴器に設定されたプログラムによります。

TVの音を聞くためのプログラムに切り替わると通知音でお知らせします。
(設定は各補聴器によって違います)

リモートコントロールを操作したTV音声再生の停止

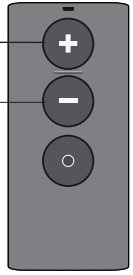
リモートコントロールで補聴器のプログラムを変更すると(A)、テレビの音を切ることができます。





リモートコントロールを操作した音量調節

リモートコントロールのボリュームボタンでTVの音量調節ができます。

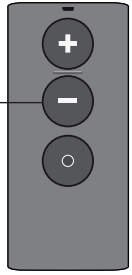


ボリュームの調整はボタンを短く押すことで調整できます。必要に応じてボタン操作を繰り返してください。

通常、テレビ付属のリモートコントロールで音量調節しても、補聴器の音量には影響しません。

リモートコントロールを操作した消音機能

TV視聴中にTVの音のみを聞きたい場合、補聴器のマイクを切ることができます。



周囲の音が聞こえてこなくなるまで(約3秒間)、下のボリュームボタンを押してください。
消音機能を解除するには上下どちらかのボリュームボタンを短く押してください。

消音機能と音量調節機能はオプションであり、フィッティングの際に設定できます。

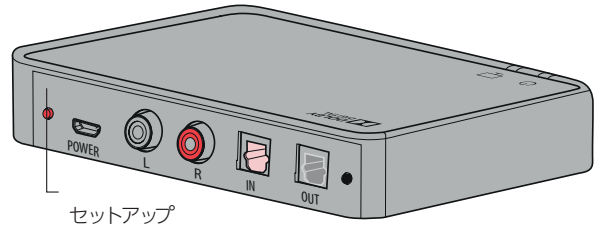
複数人数での使用

本製品と補聴器のペアリング数には制限がなく、一台で複数人数でのTV視聴をお楽しみいただけます。本製品と補聴器のペアリングについては24ページを併せて参照ください。

ユーザー解除 / ペアリングの解除

本製品と補聴器のペアリングの解除と再ペアリングについては以下の手順で操作してください。

1. ペアリングの解除：本製品のセットアップボタンを5秒以上押してください。
2. 表示ランプが青色のフェード点灯し、ペアリング解除を知らせます。
3. 再ペアリングは24ページのペアリング設定と同じ手順で行ってください。



インジケーター表示	内容
	ペアリング解除

お手入れ

本製品はやわらかく、乾いた布で拭いてください。

重要なお知らせ
本製品は水またはその他液体で洗ったり浸したりしないでください。

⚠ 注意事項

本製品を正しくかつ安全にお使いいただくために、本製品使用の前に下記の注意事項ならびに本書内容を正しくご理解いただいた上でご使用ください。本製品をお使いの際に予期せぬ事象が発生しましたらお買い求めの販売店にご相談ください。

⚠ 注意事項

火災の危険性

- 通常の使用状態において、本製品の電源は、発火の誘引となるエネルギーはありません。

干渉

- 本製品に関して、最も厳しい国際基準に従って電磁波干渉について徹底的に品質検査が行われています。しかしながら、本製品は他の電子機器と干渉する可能性があります。(例：携帯電話、無線機器、その他の無線通信機器)もし電磁干渉がおきましたら、本製品とその他機器を遠ざけてください。

外部機器との接続について

- 本製品使用の安全性は、テレビコード (RCA端子) により接続された外部信号源に影響されます。外部電源につながり、本製品に接続する機器は、IEC-62368または同等の規格に適合している必要があります。

技術データ

モデル名	TVA3
動作環境条件	温度：+5℃ ～ +40℃ 湿度：15 % ～ 93 %、 ただし、結露しないこと 気圧：700 hPa ～ 1060 hPa
保管及び輸送 環境条件	保管および輸送の際、温度と湿度は以下の範囲を超えないこと: 温度：-25℃ ～ +70℃ 湿度：15 % ～ 93 %、 ただし、結露しないこと
寸法	124 x 80 x 21 mm； 重量 107 g
システム機能	• 自動ペアリング： ペアリングモードの補聴器と自動的にペアリングを実施します • 自動ストリーミング： 有効な音声信号を検出すると自動的にストリーミングを開始します • マルチ接続： 補聴器とのペアリングには数の制限はありません
互換性	2.4GHz通信機能搭載の Philips社補聴器全機種
入力コネクター / フォーマット	• ミニプラグ変換アダプター 3.5mm(L+R)(同梱のケーブル及びコンバーター使用) • オーディオケーブルRCA端子 (L+R) • 光デジタルステレオケーブル (PCM) / Dolby Digital®

出力	光デジタル (光デジタル入力に対するバッファ付出力)
通信範囲	15mまで (本体と補聴器の見通し線上)
オーディオ入力 (フォーマット)	• ステレオアナログ入力 (RCA) • ステレオ/ PCM (光デジタル) • Dolby Digital® (光デジタル)
レイテンシー (本製品から補聴器への入力待ち時間)	アナログ：25 ms デジタル：28 ms Dolby Digital®：45 ms
ライン入力感度	6 dB Vrms (アナログ)、 インピーダンス：10 KΩ
オーディオ 周波数	10kHz / 入力から補聴器へのステレオ
ダイナミック セルフ アジャストメント	AGC (アナログ入力) (0 dB 5 secの近似直線)
状態 インジケーター	正面の電源およびTVのLEDライト
色	ダークグレー
消費電力	電源オンでストリーミングなし：0.8W ストリーミング中：1.5 W
送信機：	
動作周波数	2.402 GHz - 2.480 GHz (ISM周波数帯域)
チャンネル数	39

出力	最大50 mW(17 dBm EIRPと同等) 関連する全ての規格に適合
帯域幅	1 MHz / 2 MHz
モジュレーション タイプ	GFSK / 2GFSK
国際電気通信連合 (ITU)	F7E

本製品には、2.4 GHzのISMバンド帯域で稼働するBluetooth® Low Energy (BLE)通信及び独自の短距離無線通信の送信機が搭載されています。送信機の磁場の強さは非常に低く、全放射電力は常に50mW(＝17dBm EIRP)未満です。
本製品は無線送信と、電磁両立性、人体への曝露に関する国際的な規格に適合しています。

本体の大きさが限られるので、認可規格の表示は本書に記されています。

追加情報は「技術データ」の項で確認頂けます(40-42ページを参照ください)。

USA and Canada
本製品には下記のモジュールが搭載されています：
FCC ID: 2ACAHTVA3
IC: 11936A-TVA3

The device complies with Part 15 of the FCC Rules and with Industry Canada's licence-exempt RSSs.

Operation is subject to the following two conditions:
1. This device may not cause harmful interference.

2. This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Notice: Changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

Note: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:
- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the manufacturer or an experienced radio/TV technician for help.

Radiofrequency radiation exposure Information

This equipment complies with FCC and IC radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment. This equipment should be installed and operated with minimum distance of 20 cm between the radiator and your body. This transmitter must not be co-located or operating in conjunction with any other antenna or transmitter.

本ガイドおよびパッケージで使用される凡例

	注意事項 本記号の記された事項は、製品の使用前に必ずお読みください。
	メーカー 本製品のメーカーの名称と住所は本記号の横に記載されています。これは欧州指令90/385/EEC及び93/42/EEC及び98/79/ECに定義される医療機器メーカーであることを示します。
	CE mark 欧州指令EU Medical Devices Directive 93/42/EECを満たしています。
	Electronic waste (WEEE) / 廃棄 Recycle your hearing aids, accessories or batteries according to local regulations or return them to your hearing care professional for disposal. Electronic equipment covered by Directive 2012/19/EU on waste and electrical equipment (WEEE). 本記号は、補聴器やその付属品、電池を通常と異なる廃棄物の処分が求められる可能性があることを示します。処分される際はお住いの自治体が定める方法に従ってください。
	Regulatory Compliance Mark (RCM) The product complies with electrical safety, EMC and radio spectrum requirements for products supplied to the Australian or New Zealand market.
 TA-2016/1772	South Africa ICASA label Indicates that the device has license to be sold in South Africa.

CMIIT 2016DJ3206	China CMIIT ID Indicates that the device is certified in China.
Complies with IMDA Standards DA103820	**Singapore IMDA label** Indicates that the device complies with the standards and specification published by Info-Communications Media Development Authority (IMDA) and is compatible with the public telecommunication networks in Singapore and does not cause radio frequency interference to other authorized radio-communication networks.
定格入力: 5.0 V ⎓ 0.4 A	外部電源
 [R] 201-160125	技適マーク 「R」は日本電波法に適合していることを示します。
 03564-17-05812	**Brazil ANATEL label** Indicates that the device is certified and homologated in Brazil.
	湿気厳禁 湿気から保護する必要のある医療機器を示します。
	注意 取扱説明書(ユーザーガイド)の警告と注意を御覧ください。
REF	カタログ番号 医療機器を識別するためのメーカーのカタログ番号を示します。

SN	シリアル番号 特定の医療機器を識別するためのメーカーのシリアル番号を示します。
CTN	CTN CTNは、Philipsブランド名が付いている各製品タイプを識別するために、販売および顧客に使用される商業的に固有の部品番号です。

REACH Declaration:
REACH requires Philips Hearing Solutions to provide chemical content information for Substances of Very High Concern (SVHC) if they are present above 0.1% of the article weight. No substances on the REACH SVHC list applicable at the time of manufacturing is present in Product HearLink. More recent information can be found on the website www.hearingsolutions.philips.com/REACH.

メーカーは、本製品が2014/53/EC指令の基本要件及びその他の関連規定に準拠していることを宣言します。
この機器に関する宣言書はメーカーより入手が可能です。

SBO Hearing A/S
Kongebakken 9
DK-2765 Smørum
Denmark
www.hearingsolutions.philips.com

Waste from electronic equipment must be handled according to local regulations.

Notes

www.hearingsolutions.philips.com

Philips、Philips Shield EmblemはKoninklijke Philips N.V.の商標または登録商標であり、ライセンスに基づいて使用しています。

製造販売元：Audmet株式会社

2019-11-07